

おいしさと健康

Glico

第106期

報告書

[平成22年4月1日 ▶ 平成23年3月31日]



江崎グリコ株式会社



Glicoの理念
おいしさと健康

おいしさの感動を、健康の喜びを、
生命の輝きを

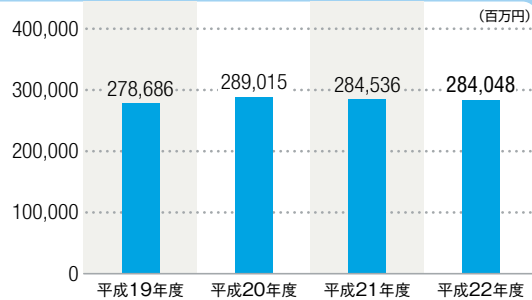
Glicoは、ハート・ヘルス・ライフのフィールドで
いきいきとした生活づくりに貢献します。

C O N T E N T S

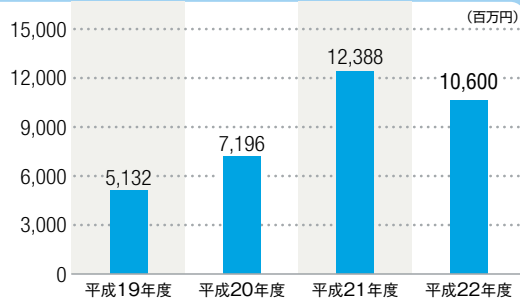
株主の皆様へ	2
セグメント別の概況(連結)	3
連結決算の状況	5
2012年3月期の重点取り組み	7
ニュース	9
トピックス 新製品のご紹介	11
会社の概要	15
株式の状況	16
株主メモ	17
株券電子化後の各種手続きについて	18

財務ハイライト | 連結

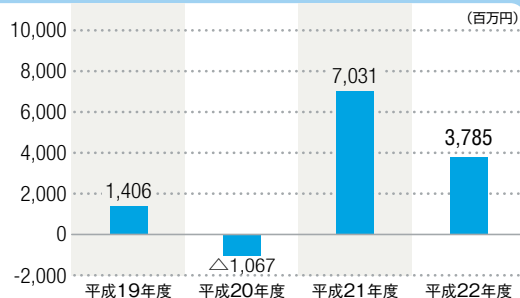
売上高



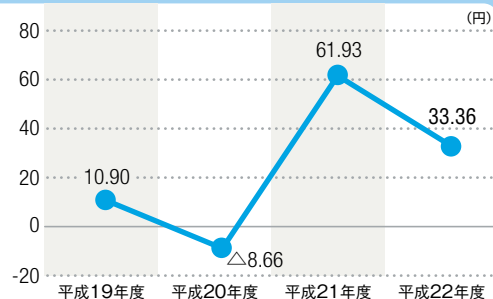
経常利益



当期純利益



1株当たり
当期純利益



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。また、この度の東日本大震災により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興を心からお祈りいたします。さて、当社の第106期報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の緩やかな増加等があったものの、3月に発生した東日本大震災があらゆる方面に多大な影響を与えました。持ち直しの動きが見られた輸出や生産活動にも低下が懸念されております。また、失業率が依然として高水準にあるなど雇用・所得環境は厳しい状況で推移しております。食品業界におきましても、雇用や所得の低迷による消費者の節約志向はより一層強まっております。販売競争は厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「グリコグループ行動規範」に基づき、信頼される企業であり続けることを事業展開の基本としながら、主力品の強化、新製品・系列品の発売、事業部門各々の流通形態に適合した販売対策を積極的に展開いたしました。また、海外事業展開にも継続して取り組みました。

その結果、売上面では、冷菓部門及び食品部門は前連結会計年度を上回りましたが、菓子部門、牛乳・乳製品部門、畜産加工品部門が前連結会計年度を下回ったため、当連結会計年度の売上高は284,048百万円となり、前連結会計年度(284,536

取締役社長

北崎勝久



百万円)に比べ0.2%の減収となりました。

利益面につきましては、売上原価率はほぼ前連結会計年度並みとなりましたが、販売費及び一般管理費は増加しました。広告宣伝費は減少しましたが、量販店店頭における積極的な販売対策の実施等により販売促進費が増加しました。その結果、営業利益は9,997百万円で、前連結会計年度(11,805百万円)に比べ1,808百万円の減益となり、経常利益は10,600百万円で、前連結会計年度(12,388百万円)に比べ1,787百万円の減益となりました。

また、当連結会計年度は、次期連結会計年度以降で予定している生産拠点の再構築に伴う事業構造改善引当金繰入額及び減損損失、さらに東日本大震災による災害損失等を特別損失として計上いたしました。その結果、当期純利益は3,785百万円となり、前連結会計年度(7,031百万円)に比べ3,245百万円の減益となりました。

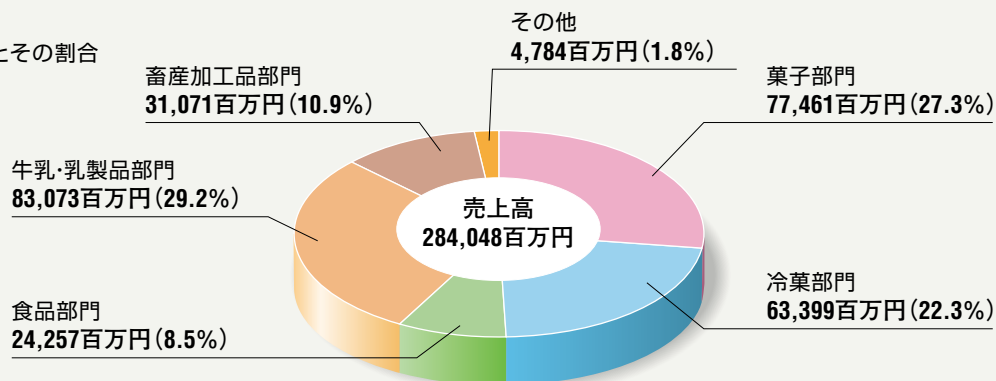
なお、配当金については、中間配当(1株につき5円)に加え、1株につき10円とさせていただきます。当社を取り巻く環境は益々厳しくなってきておりますが、全社を挙げて業績の向上をほかり、株主の皆様のご期待におこたえする所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

セグメント別の概況 連結

部門別売上高とその割合



菓子部門

77,461百万円

前年同期比4.8%の減収



国内では、“クラッツ”等が前連結会計年度を上回りましたが、“スクイーズ”、“チーザ”及び“バンホーテンチョコレート”等は前連結会計年度を下回りました。また、海外子会社では、タイは前連結会計年度を若干下回りましたが、上海は新製品の貢献により前連結会計年度を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は77,461百万円となり、前連結会計年度(81,371百万円)に比べ4.8%の減収となりました。

冷菓部門

63,399百万円

前年同期比9.0%の増収



“パリッテ”等は前連結会計年度を下回りましたが、主力品の“バナップ”、“パビコ”や“セブンティーンアイス”等が前連結会計年度を上回りました。また、卸売販売子会社も前連結会計年度に対して増収となりました。その結果、当連結会計年度の売上高は63,399百万円となり、前連結会計年度(58,155百万円)に比べ9.0%の増収となりました。

食品部門

24,257百万円

前年同期比0.7%の増収



主力の“2段熟カレー”や“炊き込み御膳”等は前連結会計年度を下回りましたが、「ごちシリーズ」や新製品“2段熟ハヤシ”等が順調に売上を伸ばしました。その結果、当連結会計年度の売上高は24,257百万円となり、前連結会計年度(24,077百万円)に比べ0.7%の増収となりました。

牛乳・ 乳製品部門

83,073百万円

前年同期比2.2%の減収



“朝食りんごヨーグルト”、“朝食プロバイオティクスヨーグルト”等のヨーグルト類が前連結会計年度を上回りましたが、“ドロリッチ”等の洋生菓子及び乳飲料は前連結会計年度を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は83,073百万円となり、前連結会計年度(84,917百万円)に比べ2.2%の減収となりました。

畜産加工品 部門

31,071百万円

前年同期比1.4%の減収



“A-グル”等の食品原料や麺類が前連結会計年度を上回りましたが、主力のハム・ソーセージ等は前連結会計年度を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は31,071百万円となり、前連結会計年度(31,506百万円)に比べ1.4%の減収となりました。

連結決算の状況

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)		前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
[資産の部]			[負債の部]		
I 流動資産	82,673	81,104	I 流動負債	66,464	58,381
現金及び預金	16,659	15,288	支払手形及び買掛金	25,507	25,888
受取手形及び売掛金	29,421	28,822	短期借入金	10,908	6,053
有価証券	13,707	15,170	未払費用	19,860	18,136
商品及び製品	7,479	6,754	未払法人税等	3,205	1,373
仕掛品	934	631	役員賞与引当金	109	90
原材料及び貯蔵品	9,931	8,997	販売促進引当金	1,292	1,225
前渡金	12	196	事業構造改善引当金	—	714
前払費用	202	190	災害損失引当金	—	724
短期貸付金	191	177	その他	5,580	4,175
繰延税金資産	2,465	2,747	II 固定負債	26,236	27,045
その他	1,814	2,329	長期借入金	10,005	10,496
貸倒引当金	△146	△201	退職給付引当金	11,556	10,973
II 固定資産	118,314	112,950	役員退職慰労引当金	193	—
(有形固定資産)	65,388	63,817	事業構造改善引当金	—	620
建物及び構築物	20,341	19,414	その他	4,481	4,955
機械装置及び運搬具	25,481	23,316	負債合計	92,701	85,426
工具、器具及び備品	3,056	2,876	[純資産の部]		
土地	11,600	11,864	I 株主資本	106,779	108,824
リース資産	291	409	資本金	7,773	7,773
建設仮勘定	4,617	5,936	資本剰余金	7,426	7,427
(無形固定資産)	4,349	5,283	利益剰余金	118,263	120,346
ソフトウェア	1,011	4,863	自己株式	△26,684	△26,723
ソフトウェア仮勘定	3,098	55	II その他の包括利益累計額	△643	△2,566
その他	239	364	その他有価証券評価差額金	950	△463
(投資その他の資産)	48,576	43,848	繰延ヘッジ損益	△493	△346
投資有価証券	37,671	31,278	為替換算調整勘定	△1,100	△1,755
長期貸付金	1,175	607	III 少数株主持分	2,151	2,370
長期前払費用	137	265	純資産合計	108,287	108,628
繰延税金資産	4,578	6,466	負債純資産合計	200,988	194,055
その他	5,702	5,374			
貸倒引当金	△688	△144			
資産合計	200,988	194,055			

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (21.4.1~22.3.31)	当連結会計年度 (22.4.1~23.3.31)
I 売上高	284,536	284,048
II 売上原価	160,745	160,146
売上総利益	123,791	123,902
III 販売費及び一般管理費	111,985	113,904
営業利益	11,805	9,997
IV 営業外収益	2,113	1,889
V 営業外費用	1,531	1,286
経常利益	12,388	10,600
VI 特別利益	97	22
VII 特別損失	764	4,658
税金等調整前当期純利益	11,721	5,964
法人税、住民税及び事業税	4,020	3,091
法人税等調整額	311	△1,196
少数株主損益調整前当期純利益	—	4,069
少数株主利益	358	283
当期純利益	7,031	3,785

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (21.4.1~22.3.31)	当連結会計年度 (22.4.1~23.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,591	14,853
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,387	△6,647
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,088	△6,314
現金及び現金同等物に係る換算差額	92	△280
現金及び現金同等物の増減額	7,207	1,610
現金及び現金同等物の期首残高	19,581	26,789
現金及び現金同等物の期末残高	26,789	28,400

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					その他の 包括利益 累計額	少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 剩 余 金	利 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計			
平成22年3月31日残高	7,773	7,426	118,263	△26,684	106,779	△643	2,151	108,287
当連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△1,702		△1,702			△1,702
当期純利益			3,785		3,785			3,785
自己株式の取得				△40	△40			△40
自己株式の処分		0		1	2			2
株主資本以外の項目の 当連結会計年度中の変動額(純額)						△1,923	219	△1,703
当連結会計年度中の変動額合計	—	0	2,083	△38	2,044	△1,923	219	341
平成23年3月31日残高	7,773	7,427	120,346	△26,723	108,824	△2,566	2,370	108,628

2012年3月期の
重点取り組み

「利益確保」と「将来の成長」

東日本大震災からの復旧への思いと、当社の事業継続への決意を込めた

「みんなに笑顔届けたい。」というメッセージのもと、「利益確保」と「将来の成長」に取り組みます。

国内

収益性の高い主力品の販売に注力

菓子・冷菓・食品

■ ワンピースキャンペーンを展開

- 国民的人気マンガ「ONE PIECE（ワンピース）」を活用した年間キャンペーンを展開



ポッキー
チョコレート
(9袋)

プリッツ
サラダ
(9袋)



ジャイアントカプリコ
(いちご)



リンクル



DONBURI亭「牛丼」

かるじゃが

2段熟カレー

■ ラインアップの拡充

- 「2段熟ハヤシ」を新発売



2段熟ハヤシ

■ 積極的な販売促進

- カレーの香りを嗅覚に訴える「香り販促」を展開
- 家庭内消費を促進するキャンペーンを展開
- CM展開



競争力強化のため、菓子新工場を建設

■ 大規模工場を建設

- 埼玉県北本市に関東グリコ株式会社を設立し、生産と物流を効率化

■ 生産効率の向上と競争力の強化

- 老朽化した工場を閉鎖するなど、生産拠点を6社から4社に再構築



関東グリコ完成予想

海外

アジアを中心に売上を拡大

タイ

■スティック菓子の強化

- 消費者向けダブルキャンペーンの実施
- 主力品“プリッツ”のリニューアル
- “スピッキー”の新味発売
- 地方の購買力に見合った製品の開発



プリッツ

■市場開拓とグリコブランドの浸透・育成

- 小規模小売店開拓のための仕組みを構築
- インドネシアなどASEAN諸国でのマーケティング活動を展開



スピッキー

■今後の売上拡大への対応

- 工場建設を準備中

タイグリコ 売上高・営業利益推移 (単位:百万バーツ)



中国

■主力品、子ども向け製品の強化と新製品の育成

- 期間限定“つぶつぶポッキー”の発売
- “プリッツ”のヘルシー感アップ
- “キティランド”系列品の発売と販売促進
- “巧(チャオ)”シリーズの市場定着・育成



ポッキー

■シェアアップと営業体質の強化

- 重点エリアでの積極的な販売政策の実施
- 営業組織の見直し、教育制度の充実



キティランド

■生産能力の増強と合理化の推進

■製造原価低減への取り組み

上海グリコ 売上高・営業利益推移 (単位:百万元)



グリコ ワクワク プロジェクト「日本縦断グリコワゴン」がゴール

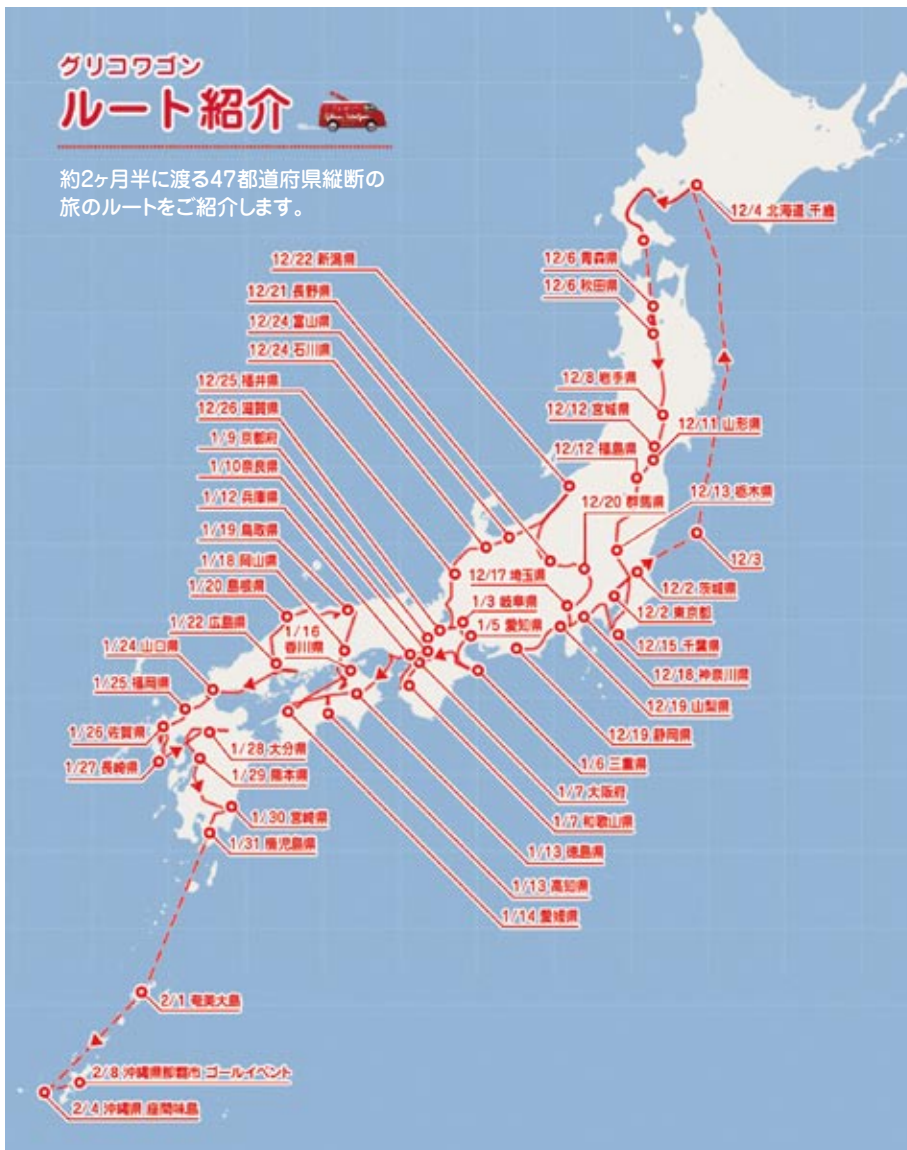
「GLICO WAKU² PROJECT (グリコ ワクワク プロジェクト)」とは、グリコ商品を通じて、日本中のお客様においしさと健康、ワクワクする気持ち、そして笑顔をお届けしようと始まったプロジェクトです。2011年2月8日、日本を縦断してきたグリコワゴンが沖縄県で無事ゴールを迎えました。当日は、CMソングを歌う“かりゆし58”の方々と、会場に集まってくださった多くの皆様との大合唱という感動的なフィナーレで幕を閉じました。

グリコワゴン公式ホームページで、全走行距離9356.6キロメートルに及ぶグリコワゴンの旅の様態をご覧ください。他にもWeb限定CMや、ナビゲーターを務めるつばやきシローさんのお楽しみ映像なども公開していますので、ぜひご覧ください。



グリコワゴン公式サイトはこちら!

<http://wagon.glico.jp/>



「みんなに笑顔届けたい。」道頓堀のグリコネオンを再点灯

2011年4月4日、「被災地や日本全体が少しでも早く“明るく元気に”なれるように」との願いを込め、東日本大震災後の3月12日より消灯していた道頓堀のグリコネオンを再点灯しました。

さらに「みんなに笑顔届けたい。」というメッセージを記した垂れ幕を、ネオンと

もに掲出しました。メッセージには創業以来、食品を通じて日常にうるおいや元気、笑顔届けたいと事業活動を行ってきた当社の願いが表現されています。また、被災地だけでなく、日本全国のあらゆる方々を励まし、元気づける一助になりたいという当社従業員の思いもこもっています。



消費者の方より「歴史ある景品」を受贈

当社は、これまでキャンペーンなどさまざまな機会にオリジナルの景品を消費者の皆様へ届けてきました。それらの中には、今では当社の歴史を物語る貴重な品になっているものも少なくありません。このたび消費者の方々のご厚意で、そうした「歴史ある景品」をご提供いただきました。

写真上は、1954年に展開したキャンペーンの景品です。子どもの時に当

選して受け取られたもので、あるテレビ放送をきっかけに寄贈いただきました。

写真下は、1935年頃の景品と推定されます。金メッキが施された非常に貴重なもので、処分を考えられた折、「念のために」と当社に連絡いただき、ご寄贈に至りました。

当社は、2012年2月に創立90周年を迎えます。今後ともご愛顧いただきますようよろしくお願い申し上げます。

“プッチンプリン”が「食品ヒット大賞」のロングセラー賞を受賞

日本食糧新聞社が主催する平成22年度「食品ヒット大賞」において、“プッチンプリン”がロングセラー賞を受賞しました。

ロングセラー賞の対象となるのは、時代のニーズを先取りし、10年以上の長期間にわたってその分野で売上上位を確保し

ている商品です。1972年の発売以来の人気商品である“プッチンプリン”は、その長年の高い販売実績が評価されました。

2011年2月25日、明治記念館(東京都)にて贈呈式が執り行われました。



菓子

菓子部門

GO! PRETZ おでかけに、 みんなでワイワイ楽しむ時に

[プリッツ]

〈サラダ〉〈ロースト〉〈スーパーバター〉

今年は、塩味のあとからバター風味がにじみ出す〈スーパーバター〉が新登場! 豊かな芳香と深いコクが特徴の発酵バターを、たっぷりと使用しました。さらにロングセラーの〈サラダ〉〈ロースト〉もおいしくリニューアル。おでかけ時のおやつにピッタリな充実のラインナップです。



フレーバーチップでおいしさアップ!

[ウォータリングキスマントガム]

ジューシー 〈マスカット〉

フレーバーチェンジ 〈ライム→ミント〉

ブレスシャワー 〈グリーンアップル→ミント〉

フレーバーチェンジ 〈ピーチ→ミント〉

ガム表面のウォーターラインに加え、フレーバーチップを配合。シーンに応じた気分転換ができる、お口うるおうリフレッシュガムです。話題のフレーバーチェンジは、噛んでいるうちに味と香りが途中で変化するので、長時間楽しめます。



濃厚ソースをからめて食べる、 “とろとろフルーツデザート”

[ベリータ] 〈マンゴー&オレンジ〉

ピューレ入りやわらか食感のマンゴーソース、微細氷入りバニラアイスを2層に盛り付け、センターに-18℃でも“とろとろ”の濃厚オレンジソースを入れました。オレンジソースをバニラアイスとからめたり、マンゴーソースと一緒に食べたり、お好みでお召し上がりください。



ミルク際立つ、 高品質カップアイスクリーム

[牧場しぼり] 〈リッチミルク〉〈クッキー&クリーム〉 〈北海道メロン〉

生乳を主原料に、アイスクリーム品質の上質な味わいに仕上げ、高級感を演出する新パッケージで包みました。〈リッチミルク〉〈クッキー&クリーム〉〈北海道メロン〉の3つの味をお楽しみください。



食品

食品部門

あの「2段熟」から 「ハヤシ」が新登場!

〔2段熟〕 〈ハヤシ〉

じっくりと時間をかけて煮込んだ「特製ドミグラスソース」が味わいに深みを増す“コクのルウ”と、熱をあまりかけずに「完熟トマト」の風味を活かした“香りのルウ”。別々に作ったルウを最後に2段に重ね、それぞれのおいしさを引き出しました。



牛乳・乳製品

グリコ乳業株式会社

「朝食プロバイオティクス」シリーズに 「のむヨーグルト」が新登場!

〔朝食プロバイオティクスヨーグルト〕 〈のむヨーグルト270g〉〈ブルーベリー375g〉 〈ストロベリー375g〉〈りんご375g〉〈白桃ミックス375g〉

生きて腸まで届き、おなかで増えるグリコ独自のピフィズス菌「GCL2505」が入っている「朝食プロバイオティクスヨーグルト」シリーズに、〈のむヨーグルト〉が新登場しました。ちょっと大きめの飲みきり270gサイズなので、小腹を満たすのに最適です。



わくわく楽しく食べられる 魚肉ソーセージ!

[それいけ!アンパンマン おやつソーセージ]

はじめてソーセージを食べる小さなお子さまのために、塩分を25%カットして、やさしい味に仕上げました。人気キャラクター「それいけ!アンパンマン」のデザインで、おいしくて栄養のある食品を、お子さまがわくわく楽しく食べられるように演出しています。



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

より使いやすく、 よりお求めやすくなりました

[アイクレオのバランスミルク]

[アイクレオのフォローアップミルク]

大缶の内容量を1,000gから850gに変更し、母乳と粉ミルクを併用されるお母さん方にも使いやすいサイズになりました。また、フォローアップミルクは栄養成分を調整し、離乳期に食事だけでは摂りにくい栄養素をさらにバランス良く補給できるようにしました。



会社の概要

商 号 江崎グリコ株式会社
 創立年月日 大正11年2月11日
 資 本 金 7,773,681,654円
 営 業 品 目 菓子・食料品の製造および売買。飲食店の経営。
 従 業 員 数 4,977名
 本社所在地 〒555-8502 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号

主な事業所

- 本社
〒555-8502
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
電話 (06) 6477-8352
- 北海道・東北統括支店
〒981-0912
仙台市青葉区堤町一丁目1番2号
電話 (022) 717-2821
- 関東統括支店
〒370-0828
群馬県高崎市宮元町38番10号
電話 (027) 330-1914
- 首都圏統括支店
〒108-0023
東京都港区芝浦四丁目16番23号
電話 (03) 3798-0717
- 中部統括支店
〒461-0022
名古屋市東区東大曾根町22番28号
電話 (052) 919-0714
- 近畿統括支店
〒555-8502
大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
電話 (06) 6477-8470
- 中国統括支店
〒732-0816
広島市南区比治山本町16番35号
電話 (082) 250-4111
- 九州統括支店
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東三丁目13番28号
電話 (092) 474-0331

主な関係会社

北海道グリコ株式会社
 仙台グリコ株式会社
 茨城グリコ株式会社
 グリコ千葉アイスクリーム株式会社
 関東グリコ株式会社
 東京グリコ株式会社
 武生グリコ株式会社
 三重グリコ株式会社
 関西グリコ株式会社
 神戸グリコ株式会社
 グリコ兵庫アイスクリーム株式会社
 鳥取グリコ株式会社
 九州グリコ株式会社
 江栄情報システム株式会社
 株式会社グリコ物流サービス
 東北フローズン株式会社
 関西フローズン株式会社
 THAI GLICO CO., LTD.
 EZAKI GLICO USA CORP.
 上海江崎格力高食品有限公司
 上海江崎格力高南奉食品有限公司
 グリコ乳業株式会社
 グリコ栄養食品株式会社
 アイクレオ株式会社

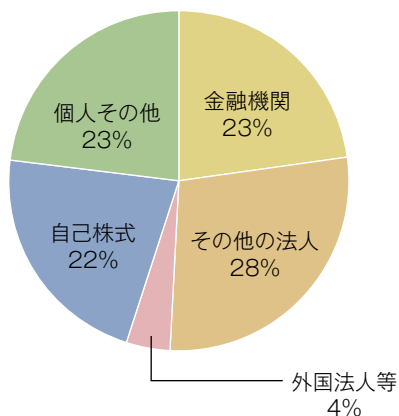
役 員

代表取締役社長	江 崎	勝 久	取 締 役	益 田	哲 生	監 査 役 (常勤)	穴 穂	忠 男
取 締 役	中 川	宗 和	取 締 役	加 藤	隆 俊	監 査 役 (常勤)	芝 池	正 明
取 締 役	安 積	正 裕	取 締 役	江 崎	正 道	監 査 役	玉 井	英 二
取 締 役	栗 木	隆	取 締 役	梅 崎	信 彦	監 査 役	倉 持	治 夫
取 締 役	江 崎	悦 朗						

株式の状況

会社が発行する株式の総数	470,000,000株
発行済株式総数	144,860,138株
株主数	14,809名

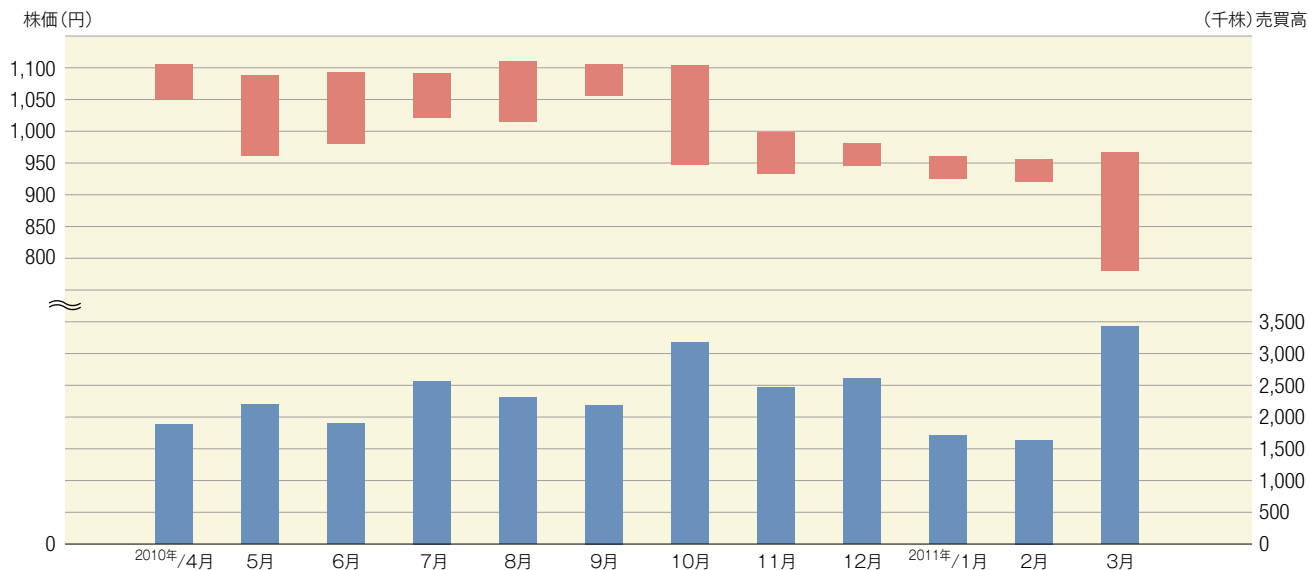
所有者別株式数比率



大株主

氏名又は名称	持株数(千株)
掬泉商事株式会社	8,263
江崎正道	7,040
大同生命保険株式会社	7,000
日清食品ホールディングス株式会社	7,000
佐賀県農業協同組合	5,887
大日本印刷株式会社	3,197
日本生命保険相互会社	2,342
江崎グリコ共栄会	2,224
三井住友海上火災保険株式会社	2,111
大正製薬株式会社	2,020

株価および株式売買高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
および特別口座の
口座管理機関

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便の場合

〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

☎ **0120-176-417**

インターネット ホームページURL

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

公告の方法

当社のホームページに掲載する。
(<http://www.glico.co.jp>)

上場証券取引所

東京証券取引所、大阪証券取引所

株主様 ご優待

1,000株以上ご所有の株主様に、つぎの要領で、当社製品の詰め合わせを贈呈させていただいております。

- 贈呈時期 6月末頃と12月中旬頃にお送りいたします。
- 贈呈基準 3月31日現在および9月30日現在の株主様へ

1,000~
1,999株



市価 約800円相当額製品

2,000~
9,999株



市価 約1,600円相当額製品

10,000株
以上



市価 約3,000円相当額製品

※写真は、詰め合わせ商品例

株券電子化後の各種手続きについて

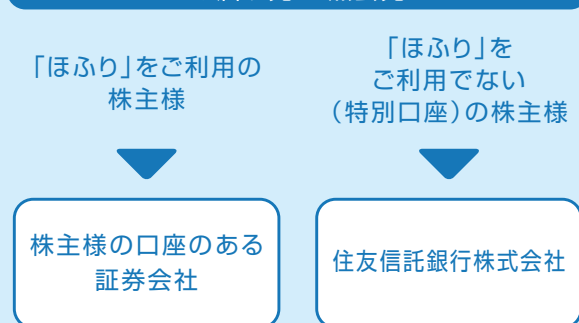
2009年1月5日に株券電子化となりました。名義や住所の変更などのお届出やご照会、また株券電子化後の单元未満株式の買取・買増のご請求については、いくつかご注意が必要です。

1 株式に関するお届出先 およびご照会先について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主メモ(17ページ)記載の住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-176-417)にご連絡ください。

お届け先・ご照会先



※「ほふり」：株式会社証券保管振替機構

2 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、株主メモ(17ページ)記載の住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-176-417)をお願いいたします。

3 1,000株に満たない株式の 買増・買取をご検討ください

1单元(1,000株)に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で、お持ちの株式と併せて1,000株となるように株式をお売りする、もしくは1,000株未満の株式を買取らせていただくことができます。

その際のお手続きにつきましては、証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、株主メモ(17ページ)記載の住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-176-417)にご連絡ください。



江崎グリコ株式会社

<http://www.glico.co.jp>